

第 10 次計画 (H28~H32)	第 11 次計画 (R3~R7) (案)	国:「今後の人材開発政策の在り方研究会報告書」 R2.10.6
<p>【副題 なし】</p> <p>〈 第 1 部 総説 〉</p> <p>1 計画のねらい</p> <p>国の第 10 次計画や県の総合計画との整合を図りながら、本県の産業経済を支える人材の育成・確保と県民の個々の特性に合った能力開発の基本的方向性を示す</p>	<p>【副題 未定】</p> <p>〈 第 1 部 総説 〉</p> <p>1 計画のねらい</p> <p>国の第 11 次計画や県の諸政策との整合を図りながら、本県の産業経済を支える人材の育成・確保と県民の個々の特性に合った能力開発の基本的方向性を示す</p>	<p style="color: red;">↑これを受け、R3.2月下旬に第11次基本計画素案が示される予定</p>
<p>2 計画の期間</p> <p>平成 28 年度から平成 32 年度 (令和 2 年度) までの 5 年間</p>	<p>2 計画の期間</p> <p>令和 3 年度から令和 7 年度までの 5 年間</p>	
<p>〈 第 2 部 職業能力開発を取り巻く現状と課題 〉</p> <p>1 社会経済の潮流</p> <p>(1)人口減少と少子高齢化の進展</p> <p>→ 労働力人口が減少し、本県の経済活力の減退が懸念</p>	<p>〈 第 2 部 職業能力開発を取り巻く現状と課題 〉</p> <p>1 社会経済の潮流</p> <p>(1)人口減少と少子高齢化に伴う労働力人口の減少および職業人生の長期化</p> <p>①人口減少・少子高齢化が進行し、生産年齢人口が減少 (生産年齢人口 (推計) : (H27) 606 千人→(R7)553 千人)</p> <p>②職業人生の長期化 (健康寿命(H28) : 男性 72.58 歳、女性 75.77 歳)</p>	
<p>(2)産業構造の変化</p> <p>→ 第 1 次・第 2 次産業から第 3 次産業へ</p>	<p>(2)新型コロナウイルス感染症の影響も踏まえた社会や労働需要構造の変化</p> <p>①新型コロナウイルスの影響によりテレワーク等の働き方が注目され、デジタル化・オンライン化の必要性が加速</p> <p>②産業構造の変化 (サービス業等の第 3 次産業へと産業構造の比重が移動)</p>	
	<p>(3) Society5.0、DX (IoT、AI、RPA 等) の推進</p> <p>第 4 次産業革命が進展し、IoT、AI、RPA 等のイノベーションをあらゆる産業や社会生活に取り入れ様々な社会問題を解決する「Society5.0」の実現が目指される</p>	
<p>2 雇用の状況</p> <p>(1)労働市場の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景気の回復に伴う雇用情勢の改善 ・求人・求職のミスマッチの存在 ・非正規労働者の拡大 	<p>2 雇用の状況</p> <p>(1)労働市場の状況</p> <p>①新型コロナウイルスにより雇用情勢は不透明 (完全失業率の上昇。新規学卒者の就職や、女性就労者が多いサービス産業等が打撃を受け、女性の就労への影響が懸念 等)</p> <p>②求人・求職のミスマッチの存在 (職業別で有効求職・求人状況に差 (建設関連、介護・福祉関連分野の有効求人倍率が 3 倍を超える (R2))</p>	
<p>(2)就業者の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者：新規学卒者の早期離職やニート・フリーターの存在 ・女性：出産育児のため就労を中断する傾向 ・高齢者：就業者は増加傾向 ・障害者：就職者は増加傾向だが就職に至らない者も多い 	<p>(2)就業者の状況</p> <p>①若者・就職氷河期世代・第二新卒者：新規学卒者の早期退職や、ニート・35~44 歳無業者の存在 (若者・第二新卒者：卒業後 3 年以内に約 3 人に 1 人が早期離職、3 年以内離職率(H28) : 大卒 29.7%、短大卒 35.5%、高卒 30.8%)</p> <p>②若者・就職氷河期世代：ニート(若年無業者) ((H27) : 3,091 人) や 35~44 歳の無業者の存在 ((H29) : 3,156 人)</p> <p>③女性：出産育児のため就労を中断する傾向 (本県の女性の有業率は「30~34 歳」が M 字カーブのボトム)</p> <p>④高齢者：就業者は増加傾向 (背景：65 歳までの定年引上げ・継続雇用制度の導入) (31 人以上規模企業における 60 歳以上の常用労働者の割合 : (H26) 25.5%→(R1) 34.6%)</p> <p>⑤障害者：就職者は増加傾向だが就職に至らない者も多い (障害者雇用率は全国 41 位 (実雇用率(R1) : 2.08%))</p> <p>⑥外国人労働者：年々増加 (H26) 6,192 人→(R1) 11,844 人)</p>	

<p>3 県内企業における職業能力開発の状況</p> <p>(1) 人材の過不足感及び今後の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5 年前と比べ不足感が大きくなっている ・ 人手不足には「正社員の採用」や「社員の能力向上」等に対応 <p>(2) 従業員に求める能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 採用時は社会人としての基礎的な資質・能力を、採用 5 年経過後には専門能力や業務処理能力を求めている <p>(3) 製造業において必要とする人材及び能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 単能工よりも多能工、技術的技能者等のニーズが高い ・ 生産ライン全体の管理能力に対するニーズが高い <p>(4) 製造業における職業能力開発の現状と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「計画的な OJT」は事業所規模が小さいほど実施率が低い 	<p>3 県内企業における職業能力開発の状況</p> <p>(1) 人材の過不足感及び今後の対応</p> <ol style="list-style-type: none"> ①技術・技能系の人材に対する不足感（事業所の約半数） ②人手不足には「正社員の採用」や「社員の能力の向上」等に対応 <p>(2) 必要とする人材及び能力</p> <ol style="list-style-type: none"> ①採用時は社会人としての基礎的な資質・能力を、採用 5 年経過後には専門能力や業務処理能力を求めている ②採用後（中・高年齢）は指導・育成力やリーダーシップを求めている ③製造業については、単能工よりも多能工、技術的技能者、生産ライン全体の管理能力に対するニーズが高い <p>(3) 企業における職業能力開発の現状と課題</p> <p>「計画的な OJT」は事業所規模が小さいほど実施率が低い</p>	
<p>4 職業能力開発の推進体制の状況</p> <p>(1) 公的職業訓練の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国と県において公共職業能力開発施設を設置 ・ 富山労働局で求職者支援訓練を実施 <p>(2) 民間教育訓練機関の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護・福祉、建築・デザイン、簿記・経理、情報等の専門学校や民間の教育機関が設置 <p>(3) 企業における職業能力開発の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 十分な能力開発ができない企業もあり、県や国における支援が必要 	<p>4 職業能力開発の推進体制の状況</p> <p>(1) 公共職業能力開発施設の状況</p> <ol style="list-style-type: none"> ①国と県において公共職業能力開発施設を設置 ②富山労働局で求職者支援訓練を実施 <p>(2) 民間教育訓練機関の設置状況</p> <p>介護・福祉、建築・デザイン、簿記・経理、情報等の専門学校や民間の教育機関が設置</p> <p>(3) 企業における職業能力開発の状況</p> <p>十分な能力開発ができない企業もあり、県や国における支援が必要</p>	
<p>〈 第 3 部 職業能力開発施策の実施目標 〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 I・O・Tの導入など生産性向上に向けた人材育成の強化 2 全員参加の社会の実現加速に向けた人材の育成 3 ものづくり産業の発展を支える人材の育成 4 地域の担い手となる人材の育成 ～介護、建設など～ 5 新たな時代に対応した人材の育成 ～観光など～ 6 職業能力開発の推進体制の整備 	<p>〈 第 3 部 職業能力開発施策の実施目標 〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 Society5.0の実現に向けた人材の育成 2 女性・若者や特別な配慮が必要な方（中・高年齢・障害者・外国人・就職氷河期世代等）の育成 3 ものづくり産業の発展を支える人材の育成 4 産業構造の変化や地域ニーズに対応するための人材の育成 4に統合 5 職業能力開発の推進体制の整備 	
<p>〈 第 4 部 職業能力開発の基本的施策と展開 〉 ※：他課の実績</p> <p>1 I・O・Tの導入など生産性向上に向けた人材育成の強化</p> <p>(1) 生産性向上を担う人材育成の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ロボットや I・T などの新技術に対応した能力開発セミナー ・ 生産工程の設計・管理などに関する実践的な研修等 <p>・ 技術支援者の派遣やワークショップの開催 ※商企 富山県 I・O・T 推進コンソーシアムの設置</p> <p>・ 県立大でのロボットや I・O・T 教育研究の充実 ※県立大 富山県立大学知能ロボット工学科でのロボット工学等の充実</p> <p>※商企 最先端設備を活用した研究開発プロジェクトの実施</p>	<p>〈 第 4 部 職業能力開発の基本的施策と展開 〉 ※：当課の実績</p> <p>1 Society5.0の実現に向けた人材の育成</p> <p>(1) デジタル技術の利活用等による生産性向上を担う人材育成の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ デジタル技術の現場での利活用を主体的にできる人材の育成・確保 ※委託訓練、在職者訓練、デジタルものづくり人材育成支援事業 ・ I・O・Tやロボットなど新技術導入の推進 ※在職者訓練 ・ 生産工程の設計・管理などに関する実践的な研修等 ※スマートものづくり人材育成事業（キャリアアップコース、ものづくり監督者コース） 	<p>1. Society5.0の実現に向けた人材の育成や「新たな日常」の下での職業訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 4 次産業革命に対応した職業訓練プログラムの開発やデジタル技術を活用した業務効率化等を行える人材の育成、「新たな日常」の下での産業構造の転換を視野に入れたキャリアチェンジ支援 <p>2. 労働者の自律的・主体的なキャリア形成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 民間教育訓練機関による訓練サービスの質向上等への支援 ・ 積極的な在職者の職業能力開発の推進

第10次-第11次 比較表

<p style="text-align: right;">※：他課の実績</p> <p>(2) 労働者のキャリア形成や、企業における人材育成の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術専門学院での多様な訓練 ・国の支援制度の周知等 	<p style="text-align: right;">※：当課の実績</p> <p>(2) 労働者のキャリア形成や、企業における人材育成の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術専門学院での多様な訓練 ※在職者訓練 ・国の支援制度の周知等 	<p>1. Society5.0の実現に向けた人材の育成や「新たな日常」の下での職業訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第4次産業革命に対応した職業訓練プログラムの開発やデジタル技術を活用した業務効率化等を行える人材の育成、「新たな日常」の下での産業構造の転換を視野に入れたキャリアチェンジ支援（再掲） ・あらゆる産業分野で働くすべての労働者に必要とされるITリテラシーの付与の推進 <p>2. 労働者の自律的・主体的なキャリア形成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的な在職者の職業能力開発の推進（再掲）
<p>2 全員参加の社会の実現加速に向けた人材の育成</p> <p>(1) 女性の職業能力開発への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児等に配慮した短時間訓練や託児サービス等 <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・求職ニーズに対応した多様な職業訓練、職域拡大 ※少県女性の再就職パワーアップ応援事業、テレワークによる女性の多様な働き方支援研修 ・キャリアアップの推進 ※少県煌めく女性ネットワーク事業 </p>	<p>2 女性・若者や特別な配慮が必要な方（中高年・障害者・外国人・就職氷河期世代等）の育成</p> <p>(1) 女性の職業能力開発への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再就職へ向けた多様な訓練メニューの提供 ※施設内訓練、委託訓練、訓練手当 ・育児等と両立しやすい短時間訓練コースの設定、託児サービスの提供 ※委託訓練 ・スキルアップを図るための研修等の実施 ※在職者訓練 	<p>2. 労働者の自律的・主体的なキャリア形成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間教育訓練機関による訓練サービスの質向上等への支援（再掲）
<p>(2) 若者の職業能力開発への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デュアルシステムの職業訓練 <p>・フリーター・ニートの自立支援等</p>	<p>(2) 若者の職業能力開発への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デュアルシステムの職業訓練 <p>・作業改善スキルや高度技能の習得を図る研修の実施</p> <p style="padding-left: 20px;">※スマートものづくり人材育成事業（スタートアップコース）</p>	<p>2. 労働者の自律的・主体的なキャリア形成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間教育訓練機関による訓練サービスの質向上等への支援（再掲）
<p>(3) 中高年齢者の職業能力開発への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とやまシニア専門人材バンクでの就業支援 ・活躍機会の創出等 	<p>(3) 中高年齢者の職業能力開発への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とやまシニア専門人材バンクと連携し、職業訓練を通じた再就職の支援 <li style="padding-left: 20px;">※とやまシニア専門人材バンクの運営 <p>・活躍機会の創出等</p>	<p>4. 特別な配慮が必要な方への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中高年齢者、在職障害者、外国人留学生への職業能力開発・キャリア形成支援
<p>(4) 障害者の職業能力開発への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者の態様に応じた職業訓練等 <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> ※障福障害者就労支援事業所とプロとのコラボによる人材育成事業 </p>	<p>(4) 障害者の職業能力開発への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害の態様に応じた職業訓練の実施 ※委託訓練 <p>・就業を支援するため、就業面・生活面でのサポートを推進</p> <p style="padding-left: 20px;">※障害者職業訓練コーディネーター、精神保健福祉士等を技専に配置済み、訓練手当</p> <p>・職業能力向上や雇用促進等のため技能競技大会への参加を促進</p> <p style="padding-left: 20px;">※アビリンピック参加の促進</p>	<p>4. 特別な配慮が必要な方への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中高年齢者、在職障害者、外国人留学生への職業能力開発・キャリア形成支援（再掲）
<p>(5) 外国人の職業能力開発への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人技能実習制度見直しへの対応 ・学生の就業支援等 	<p>(5) 外国人労働者の職業能力開発への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技能実習生の技能習得の支援 ※技能実習生能力開発事業 ・留学生への就職支援 ※企業説明会や就職支援セミナーの実施 	<p>4. 特別な配慮が必要な方への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中高年齢者、在職障害者、外国人留学生への職業能力開発・キャリア形成支援（再掲）
	<p>(6) 就職氷河期世代や特別な配慮が必要な方（長期無業者、ひとり親等）への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な支援メニューの提供 ※就職氷河期世代・第二新卒等正規雇用強化事業、就職氷河期世代等活躍支援事業 	<p>4. 特別な配慮が必要な方への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職氷河期世代をはじめ、長期無業者、ひとり親等への長期的・継続的支援

	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤングジョブとやま、地域若者サポートステーションと連携し、ニート・35～44歳無業者の職業訓練 ・ひとり親への生活面での支援 ※訓練手当 	
<p>3 ものづくり産業の発展を支える人材の育成 ※：他課の実績</p> <p>(1) ものづくり人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「とやまの名匠」による高度技能研修 <ul style="list-style-type: none"> ・オーダーメイド型訓練 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統産業での雇用型訓練 <ul style="list-style-type: none"> ※経支 とやま新伝統工芸人材確保育成事業（雇用型訓練） ・「伝統工芸の匠」による少人数指導等 <ul style="list-style-type: none"> ※経支 伝統工芸「匠の技術」継承支援事業 </div>	<p>3 ものづくり産業の発展を支える人材の育成 ※：当課の実績</p> <p>(1) ものづくり人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「とやまの名匠」等の熟練技能者による高度技能研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ※高度技能人材育成研修（在職者訓練） ・技術・技能の伝承が困難な中小企業への支援 ※現場の技術・技能伝承支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・オーダーメイド型訓練 	<p>5. 技能継承の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル技術を活用した技能継承
<p>(2) 技能の振興・ものづくりを支える機運の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技能検定の実施や若年者への受検勸奨・受検料減免 ・技能競技大会への参加促進・選手強化・上位入賞者の表彰等 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ※県学 高校生ものづくりマイスター育成事業 </div>	<p>(2) 技能の振興、ものづくりを支える機運の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技能検定の実施や若年者への受検勸奨・受検料減免 ・技能競技大会への参加促進・選手強化・上位入賞者の表彰等 <ul style="list-style-type: none"> ※富山ものづくり技能奨励賞 ・小・中・高校生の「ものづくり体験」の機会の創出 <ul style="list-style-type: none"> ※ものづくり体験事業、高校生ものづくりマイスター育成事業 	<p>3. 労働市場インフラの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・能力評価制度の更なる活用、普及促進 <p>5. 技能継承の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技能五輪国際大会等による気運醸成 ・学校教育と連携した技能体験イベントの実施
<p>4 地域の担い手となる人材の育成 ～介護、建設など～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術専門学院のカリキュラムの見直しや訓練コースの導入 ・認定職業訓練校の支援 ・雇用型訓練 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ※厚企 高齢 子ども 建技 地域創生人材育成事業 ・富山県福祉カレッジ <ul style="list-style-type: none"> ※厚企 富山県福祉カレッジにおけるキャリアアップ研修 ・とやま農業未来カレッジ等 <ul style="list-style-type: none"> ※農経 とやま農業未来カレッジ研修等 ※森林 富山県林業カレッジ研修等 ※厚企 介護に関する入門的研修事業 他 </div>	<p>4 産業構造の変化や地域ニーズに対応するための人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材ニーズに対応したカリキュラムの見直しなど、離職者訓練や在職者訓練の充実 ・認定職業訓練校の支援 ・雇用型訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・職業能力開発施設や民間教育訓練機関における新たな訓練科の設置や多様な訓練コースの導入（個別の分野） <ul style="list-style-type: none"> 介護・福祉分野 ※施設内訓練、委託訓練、在職者訓練 建設分野 ※施設内訓練、委託訓練、在職者訓練、認定職業訓練 観光分野 ※委託訓練 農業分野 施設内訓練、委託訓練、在職者訓練 	<p>その他の課題・留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会の生活インフラを支えるエッセンシャルワーカー（医療・福祉・物流等）の担い手確保
<p>5 新たな時代に対応した人材の育成 ～観光など～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間機関等の活用による職業訓練の充実 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・観光地域づくりをマネジメントできる人材等とやま観光未来創造塾での人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ※観光 とやま観光未来創造塾 ・外国人への観光案内等ができる人材の育成等 <ul style="list-style-type: none"> ※観光 外国人対応サービス人材育成訓練 他 </div>	<p>4への統合</p>	

<p>6 職業能力開発の推進体制の整備</p> <p>(1) 県が行う職業能力開発の向上・改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訓練科やカリキュラムの改善・見直し ・職業訓練指導員の研修等 <p style="text-align: right;">※：他課の実績</p>	<p>5 職業能力開発の推進体制の整備</p> <p>(1) 県が行う職業能力開発の向上・改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訓練科やカリキュラムの改善・見直し ・職業訓練指導員の研修等 ・オンライン等の活用による公共職業訓練の実施 	<p>1. Society5.0 の実現に向けた人材の育成や「新たな日常」の下での職業訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の存在を前提とした「新たな日常」に対応したオンラインやVR等の活用による職業訓練の充実・質の向上
<p>(2) 国、県、機構、民間訓練機関、産業界との連携促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公的職業訓練に係る県全体の計画の策定等 	<p>(2) 国、県、機構、民間訓練機関、産業界との連携促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公的職業訓練に係る県全体の計画の策定等 	
<p>(3) 企業の職業能力開発力向上への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職業能力開発推進者の選任促進 ・訓練効果の顕著な企業の表彰等 <p>※<u>商まち</u>とやま中小企業人材育成カレッジの開講</p>	<p>(3) 企業の職業能力開発力向上への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訓練効果の顕著な企業の表彰等 	